



大樹のこころ

学区の交通事情

本学区は交通量がとても多く、入り組んだ道路もたくさんあるので、交通安全への意識を高く持つ必要があります。岡崎警察署が発行している交通安全ニュースで「大樹寺学区の事故多発個所」を確認してみると、以下の交差点が紹介されていました。



井ノ口（ゲーム屋近辺）



河原（コンビニ近辺）



百々西（スーパー近辺）



鴨田（薬局近辺）



鴨田本町（バスターミナル近辺）



鴨田深田交差点

1学期に学区を回ってみて、車の多さに驚きました。鴨田の交差点を中心とした南北に走る道路が危険であることがわかりました。登下校時の安全管理の大切さを再認識し、何度か本校の安全体制を振り返ってみたことがありました。登校時には、旗当番の保護者が、学区14か所に立ってくださいます。また交通指導員さんも、「Oのつく日」には立哨してくださいます。さらに通学班登校なので、高学年の班長・副班長もおり安心度は高いものとなっています。一方心配なのが「下校」です。各学年で帰るので、低学年も少人数で歩くこととなります。教員が付き添うと言っても、下校時間が異なり対応できる教員も限りがある上に、通学路も多岐にわたり網羅しきれません。子供が下校した後に、部活動がある時など、さらに教員の数が少なくなってしまう。学校だけでは、子供の下校時の見守りを行うことは、難しい状況にありました。

そんな折、総代会長の内藤さんが「各総代に下校時の見守りをお願いすることにします」と言ってきてくださいました。内藤さんも子供の交通事故を心配してみえたとのこと。まさに「以心伝心」です。地域からこのような声上がるのは嬉しい限りです。感謝しかありません。学校・保護者・地域が一体になって、子供の安全を守っていければと思っています。

おめでとう

9月3日(土)ブロック水泳大会が開催されました。女子水泳部が北ブロックで総合3位となりました。この快挙に職員室は沸き立ちました。次は9月下旬に行われる小学校球技大会。応援よろしくをお願いします。